

=====

CAPS シリーズ 更新モジュールリリースのご連絡

=====

平素は、弊社パッケージをご利用いただきありがとうございます。  
この度更新モジュールをリリースいたしましたのでご案内させていただきます。

////////// リ リ ー ス ノ ー ト //////////

対象パッケージ 総称 : CAPS 売上データ作成オプション

パッケージ名称詳細 : CAPS 売上データ作成オプション Version4.4

管理番号 : PTF1

リリース日 : 2015/07/24

適 用 O S : RedHatEnterpriseLinux6.4(x64)

出荷形態 : CD-ROM

変更内容一覧)

CAPS 売上データ作成オプション Ver4.4.1 での変更点は以下となります。

(1) マスタ CSV 一括入力機能対応

- CSV 一括入力準備コマンドの追加  
CSV 入力の対象となる全てのマスタデータの事前バックアップと洗い替えのための削除を実行します。  
各マスタの CSV 入力前に該当コマンドを実施し、データベース上のマスタデータをクリアすることにより、CSV ファイルと既存のマスタデータとの整合性チェックエラーが発生しないように修正しました。
- CSV 対象マスタ復元コマンドの追加  
CSV 一括入力準備コマンド実行時にエラーが発生した場合に、マスタデータの復元に対応します。
- メッセージログファイルの変更  
マスタ CSV に関する処理で出力されるメッセージログファイルを、メッセージログ (マスタ操作) の 1 ファイルに統一しました。

適用される修正モジュール)

以下のモジュールの入れ替えが必要となります。

- salesdataoption.jar
- sdoversion.properties
- MsgTbl.txt
- log.xml
- csvtargetmaster\_restore\_start.sh
- mastercsvinput\_prepare\_start.sh

注意点その他)

- PTF 差分モジュールを入れ替えの際は、CAPS 売上データ作成オプション、運用管理クライアントの再起動が必要となります。
- PTF 差分モジュールを入れ替えの際は、マスタ CSV 一括入力準備コマンドと CSV 対象マスタ復元コマンドに売上データ作成オプションのパスを設定する必要があります。

////////////////////////////////////

本件に関するお問い合わせは、弊社パッケージサポートセンター までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上